

### どこに七尾は 磨きをかけるのか？

桂議員 今回の国勢調査の結果は、前回に比べて減少率が緩やかになったことで、今回示した人口ビジョンの見直しやそれに伴う総合戦略の各施策に与える影響など、今回の国勢調査の速報値の分析について伺う。また、将来予測の人口ビジョンに到達するために、総合戦略の4本柱を基本目標に掲げ、どの柱を優先し、磨き上げるのか。

不嶋市長 今回の国勢調査の速報値は、前回調査より2,552人減の55,348人で4.4%減となり、羽咋郡市以北で最小の減少率ということで、これまで取り組んできた移住定住の施策が効果を表してきている。平成28年2月末までの3年間でみると、県外から51世帯126人、県内から49世帯131人。また、市内在住で移住定住の制度を利用した方が274世帯949人となっており、一定の効果があったと受けとめている。また、喫緊の課題である人口減少を克服するため、総合戦略で掲げた4本柱は総合的、あるいは統一的に、補完的に取り組んでいる必要があるため、全て大事だと考えている。

- その他の質問項目
- 公共施設等総合管理計画 ■観光協会の一元化
  - 市街地西地区整備と北陸新幹線効果などの持続
  - コミュニティセンターを活動拠点とする七尾版小さな拠点づくり



※七尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標4本柱  
①若い世代が結婚・出産・子育てしやすい環境をつくる  
②七尾市にしごとをつくり、安心して働けるようにする流れをつくる  
③七尾市への新しい人の流れをつくる  
④時代に合った地域をつくり、安全・安心なくらしを守る

### 早期に複式学級を 解消せよ！

荒川議員 高階小学校再編整備検討委員会で、地域の総意として複式学級の早期解消を要望し、1年半近くが経過。複式学級の解消は、時間をかけて解決すべきものではなく、早期解消を要望したものであり、いたずらに時間をかけるものではない。複式学級の早期解消に向けた対応策と、今後どの様なスケジュールを経て、解消に向かっているのか伺う。

近江教育長 対応策として、中学校が同じである徳田小学校との再編で対応することとし、徳田小学校区の町会やPTA関係者の皆さんとも徳田小学校の耐震化対応と高階小学校の統合をあわせて協議を重ねてきた結果、高階地区および徳田地区から統合並びに移転への合意を得たので、基本的な統合に関する事項から話し合いを開始していきたいと考えている。今後のスケジュールは、移転および統合における校舎は現在の朝日中学校を使用し、朝日中学校が七尾小学校に再編されることで必要な改修を行い、平成30年4月に移転の予定。また、早々に高階地区と徳田地区の合同の統合協議会を設置し、開催する予定。統合協議会では、統合に向けた交流事業や統合小学校の校名、校歌、校章のほか、通学に関することや閉校に関する事項について協議を行っていききたい。

- その他の質問項目
- 七尾市政 W i F i セキュリティ対策
  - ふるさと納税 ■和倉温泉多目的G整備
  - 自転車観光 ■2016年度診療報酬改定



朝日中学校

### 奨学金返済の 一部助成を！

佐藤議員 進学には何かとお金がかかり、学生の強い味方が奨学金だと言われている。いろんなタイプの奨学金があり、ほとんどが学生に貸し付け、卒業後に返済を求められるものである。利用者は年々増え続け2.7人に1人が利用していると言われていて、現在、奨学金利用者が就労の関係で返済トラブルを抱える実態があるなかで、定住人口拡大の一つとして、本市の企業に就労した人たちに返済の一部を補助するようなシステム、施策が取り入れることはできないのか伺う。

不嶋市長 今以上に大学生を受け入れることができる企業が七尾にあるかどうかということ、優秀な人材を獲得するための方策というのには、一義的には企業それぞれの問題だと思っっている。もともと帰ってくる意思のある方とU I J ターンの方との区別がしにくく、対象者を絞り込めないという問題もあり、制度化については現在のところ考えていない。

- その他の質問項目
- 産業振興 ■女性職員の登用



奨学金返済

### 季節を通した おもてなしを！

久保議員 万本桜構想について、七尾西湾を取り巻く風光明媚な湾岸道路沿いに現在何本の桜が植樹されているのか。平成23年から町内会や個人に依頼し続けているが、現在何本植樹され、育っているのか。また、能登の国立園1300年に当たる平成30年までに国分寺史跡公園や博物館建設予定地周辺を、季節を通して人々をもてなすような取り組みをどうするか。

不嶋市長 西湾道路周辺で舟尾地内をはじめ沿線に213本の桜を植えたところ。平成23年度から桜の苗木の配布によって桜の名所づくり推進事業を立ち上げているが、市内各地において各種団体の協力のもと、あわせて2,899本の桜が植樹された。これまで植樹された苗木は地域の方々が大切にしっかりと管理して、育てているものと理解している。国分寺史跡公園には、平成26年11月に町会連合会の方々とソメイヨシノと河津桜を植えさせていたのだいであり、基本構想では在来種を植樹することになっていて、四季を通じて公園の賑わいを作りだす観点から、今後は県と調整しながら桜の植樹を行い、名所になるような取り組みを展開していきたい。

- その他の質問項目
- いしかわ歴史遺産
  - 学校週5日制導入による小中学校の変化



市内の桜

### 全体的な取り組みと しての男女共同参画を！

伊藤議員 政府は第4次男女共同参画基本計画を平成26年12月につくり、市でも来年度から始まる第3次男女共同参画推進プランを策定した。七尾市各種女性連絡協議会では、市の男女共同参画室のあり方について、市全体を見据えた取り組みが増加するため、総務部内に置いていただけないか申し入れをした。国においては女性活躍推進法など実効性のある推進体制の整備と強化が求められ、七尾市においても総務部内に男女共同参画室を置いて、全体としての取り組みの強化を図っていただきたい。

不嶋市長 人権や男女共同参画の仕事というのには、ある意味では庁内、民間も含めて横断的な仕事や取り組みが求められる。そういった意味では、その業務の継続性や事業効果を最大限に発揮できるような部署に位置付けることは大事ではないかと思っっている。総務部総務課を含めて、しかるべき部署での配置を検討していきたい。

- その他の質問項目
- 女性活躍推進法による行動計画の策定
  - 介護支援・日常生活支援総合事業の移行
  - ひとり親家庭等対策総合支援
  - 本府中図書館の存続と外部委託



H28から総務課に男女共同参画室が入る

### 奨学金返済の 一部助成を！

佐藤議員 進学には何かとお金がかかり、学生の強い味方が奨学金だと言われている。いろんなタイプの奨学金があり、ほとんどが学生に貸し付け、卒業後に返済を求められるものである。利用者は年々増え続け2.7人に1人が利用していると言われていて、現在、奨学金利用者が就労の関係で返済トラブルを抱える実態があるなかで、定住人口拡大の一つとして、本市の企業に就労した人たちに返済の一部を補助するようなシステム、施策が取り入れることはできないのか伺う。

不嶋市長 今以上に大学生を受け入れることができる企業が七尾にあるかどうかということ、優秀な人材を獲得するための方策というのには、一義的には企業それぞれの問題だと思っっている。もともと帰ってくる意思のある方とU I J ターンの方との区別がしにくく、対象者を絞り込めないという問題もあり、制度化については現在のところ考えていない。

- その他の質問項目
- 産業振興 ■女性職員の登用



奨学金返済

### よりよい少子化対策 を講ぜよ！

大林議員 少子化対策について、七尾市ではどのような対策を講じているのか伺う。

南副市長 平成28年度予算の子育て支援関連予算では、「若い世代が結婚・出産・子育てしやすい環境」と「教育環境の充実」を掲げ、民生費の児童福祉費、教育費の小中学校費と中学校建設費を加えると75億3200万円、一般会計予算額の22.3%分を占めている。その中で少子化対策に関わる事業としては、妊産婦や乳幼児の健康づくりの推進として子ども医療費助成事業、多子世帯保育無料化事業、特定不妊治療の一部助成母子父子家庭自立支援事業、未熟児養育医療事業、インフルエンザ予防接種事業、出産祝金支給事業などがある。子育てしやすい環境づくりとしては、保育園等の特別保育事業、延長保育、病児保育、在宅育児家庭通園保育モデル事業、親子ふれあいランドの運営などがある。また、子どもたちが心身ともに健やかに成長できる環境の提供として、児童館の管理運営、児童公園施設の管理運営などを行っている。

- その他の質問項目
- 人口減少 ■子どものいじめ ■小中学生の不登校
  - 社会福祉法人 ■テーマパーク



少子化対策としての子育て支援